

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ミッション

すべての人にハッピーなひとときをお届けし、価値を創造する

事業利益
800億円以上

ROIC
10%以上

1株当たり配当金
140～150円

自己株式取得
1,500億円

② 中長期の経営戦略

1. 営業分野の強化

コアカテゴリー投資、価格改定による収益性重視、テクノロジーを駆使したベンディングチャネル変革

2. ベンディング事業の再構築

自動販売機設置加速、オペレーション効率化、デジタル投資によるテクノロジー活用

3. OTC事業の成長

コア製品強化による売場拡大、ROIに基づく販促投資、キーカスタマー連携強化

4. サプライチェーン最適化

地産地消モデルによる生産性向上、機能統合型物流センター導入、埼玉工場の新ライン稼働

③ 対処すべき課題

① 市場環境の悪化

- ・消費者マインド低下による清涼飲料市場の数量減少予見
- ・原材料・資材価格や為替相場の不透明性続く

② コスト圧力への対応

- ・物価上昇や外部要因によるさらなるコスト上昇圧力に直面
- ・収益性改善と資本効率向上の推進が必要

③ 事業基盤の強化

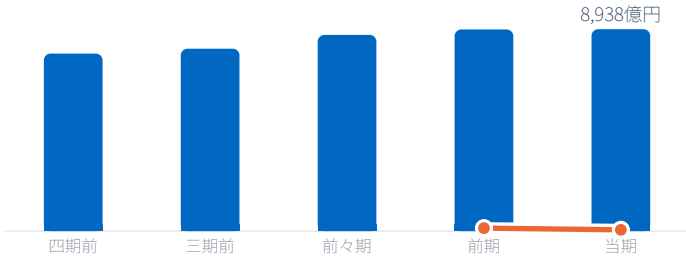
- ・ビジネスユニットごとの事業運営による競争力向上
- ・利益をともなうトップライン成長と株主還元拡充の両立

面接で使えるポイント

- ・Vision 2030で2030年事業利益800億円以上を目標に、収益性と資本効率を最優先で経営改革を推進中
- ・ベンディング・OTC・フードサービス各事業で利益基盤を再構築し、日本コカ・コーラとの連携を強化
- ・埼玉工場の新アセプティック製造ラインや機能統合型物流センター導入で、地産地消モデルによる生産性向上を実現

証券コード 2579

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 8,938億円	営業利益率 ▲8.1%	財務健康度 25点 / 100点
------------------	----------------	---------------------

将来性 雨 / 就活偏差値 58.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
－（未開示）

平均年齢
－（未開示）

平均勤続
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: コカ・コーラボトラーズジャパン、予約不要のオンライン工場見

